

祝 100歳



大島乳与様
大正9年3月4日生



豊島ハツ様
大正9年5月26日生



千吉良つねの様
大正9年2月18日生

「実習生からの便り」

このように緊急事態だからこそ、自分でできることを見つけることが大切と。私にできることは何かと考える、「マスク作り」に挑戦しました。

（ご利用者）一人ひとりに対して、その人に合った対応は、普段の友達とのコミュニケーションの倍以上に難しいことを知りました。

◆ 昨年度の実習を通して、介護福祉士の大変さ、大切さ、やりがいなど、たくさん学ぶことができました。

◆ 一刻も早く、新型コロナウイルスの流行が収束して穏やかな日常に戻り、お年寄りの皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

◆ 私の（実習での）一番の思い出は、利用者さんとの「おやつ作り」です。今まであまり話したことのない利用者さんとお話をさせていただいたら、とても楽しそうにおやつ作りをされていて、見ている私まで幸せな気持ちになりました。

◆ 私は、昨年のインターンシップでの体験を通して、社会人として「働く姿」のイメージが明確化し、より一層「介護について学びたい」という気持ちが高まりました。

◆ 私はこの実習で、利用者さんの気持ちを理解できる人になりたいと思っています。

◆ 施設の方々も緊張感と責任感があると思います。皆様のおかげで、安心して（サービスの）利用ができています。

◆ いつ（実習が）再開されるかわかりませんが、いつ再開されてもいいように、今までの実習を振り返り、準備を始めたいです。

災害の記憶「福い」を乗り越えて



「みんな元気かい。」

昭和22年の水害 87歳女性

母が、夕飯の用意をして、ちゃぶ台にはすっかりおかずが並んで、みんな座ってさあ食べようとしたときだったね。

「あつ、あつ」

突然、窓の隙間から水が入ってきたかと思っただけには、畳がちゃぶ台を乗せたまま浮かんで、だんだん何かが動いた。こりゃ、ただ事ではないと思いつつ、呆然とそれを見ていたら、

「一階に上がりな〜」って、母親が叫んだから、ハッとして声のまま二階へ上がったんだよね。

母は利根川沿いで生まれ育ったから、この時は手際よくタンスの中身を引き出して、一気に二階に運んだんだよね。でも、お米は水につかってちゃってね。

昔は下水がしっかりしてなかったから、上がってきた水も泥も臭くて臭くて。だから、お米も洗ったけど臭くて食べられなかったよ。

だから、お腹が空いて、お腹が空いて、そんな時、分けてもらったお



「きつと大丈夫」

白(うす)でつながれた命 92歳女性

堤防が切れて、あつという間だったね。どうしようと考えてる暇なく、私は近くにあった餅つききの白の縁をとっさに握ってました。

◆ そうしたらそのまま白と一緒に浮かんで行って、そのまま流されたんだよね。必死でただ「ぎゅーっ」とつかまっていただけ。

◆ 私は広瀬川の龍宮の近くに住んでいたんだけど、流されて流されて結局は、茂呂の方の橋の下に引つかかっていたね。ちょうどそこに、地元の消防団の人がいて、救い上げられたんだよね。

◆ もう、疲れて疲れて。泣く力さえ残ってなかったね。必死だったんだよね。

◆ そのうち、父親が迎えに来てくれ

にぎり忘れられないね。

◆ 昭和22年と言えば、終戦からまだ2年しかたつてなくて食べ物も十分とは言えないところにあの災害。子どもは、ろくに食べられないけど、よく生きてたな〜って思うね。

令和元年度社会福祉法人三友会決算報告

貸借対照表内訳表
令和2年3月31日現在

資金収支計算書
(自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日 (単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	792,017	流動負債	52,757
現金預金	695,061	事業未払金	20,036
事業未収金	96,696	その他の未払金	0
未収補助金	260	1年以内返済予定	3,500
未収収益	0	設備資金借入金	112
		預り金	1,359
		職員預り金	27,750
		賞与引当金	15,501
固定資産	586,353	固定負債	7,000
基本財産	474,019	設備資金借入金	8,501
土地	48,124	退職給付引当金	68,258
建物	425,895	負債の部合計	
その他の固定資産	112,334		67,425
土地	14,250	基本金	
建物	445	第1号基本金	32,000
構築物	6,235	第3号基本金	35,425
車両運搬具	4,334	国庫補助金等特別積立金	192,975
器具及び備品	19,642	その他の積立金	56,416
建設仮勘定	1,228	設備等整備積立金	56,416
権利	527		993,296
ソフトウェア	517	次期繰越活動増減差額	41,465
退職給付引当資産	8,501	(うち当期活動増減差額)	
設備等整備積立資産	56,417	純資産の部合計	1,310,112
差入保証金	60	負債及び純資産の部合計	1,378,370
その他の固定資産	178		
資産の部合計	1,378,370		

収入	介護保険事業収入	602,782
	借入金利息補助金収入	0
	経常経費寄附金収入	540
	受取利息配当金収入	19
	その他の収入	2,024
	事業活動収入計(1)	605,365
支出	人件費支出	413,069
	事業費支出	86,155
	事務費支出	38,277
	利用者負担軽減額	107
	支払利息支出	110
	事業活動支出計(2)	537,718
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	67,647
収入	施設整備等補助金収入	306
	施設整備等収入計(4)	306
支出	設備資金借入金元金償還支出	3,500
	固定資産取得支出	27,542
	施設整備等支出計(5)	31,042
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△30,736
収入	積立資産取崩収入	106
	その他の活動収入計(7)	106
支出	積立資産支出	851
	その他の活動支出計(8)	851
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△745
	予備費支出(10)	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	36,166

て、「よく、つかまつたな」って抱き上げてくれたんだよね。ホッとしたね。

電球の黒い布

 87歳女性

終戦の日、私は小学生だったから、天皇陛下下のラジオ放送は全く意味が分からなかった。大人の人だつてわからない人が多かったみたい。

◆ だけどもある人が「戦争は終わった。日本は負けた。」って言うてるのを聞いて、私は両親に、「じゃ、今日から電球に、黒い布をかぶせなくていいの？」

◆ 戦争の勝ち負けには、あまり関心がなかったみたいだね。で、その日のうちに、電球の黒い布を取り除いたんだよね。

◆ 夜になって、電球をつけると、電球のあたりが居間いっぱい広がって、全体がパッと明るくなって、すごく幸せな気持ちになったんだよね。

◆ あかりに照らされた夕食は、その日も「ふかししたジャガイモ」だけだったけど、何とも言えない、特別な夕飯って感じだったね。

子どもがいたから

 90歳女性

（水害の）テレビ見てると、ほんとに気の毒だね。

◆ それで、見るたびにいつも思っている。私もそういう経験してきたから。あの時は何にもなくなっちゃって。住むところも、働くところも。とにかく食べるために何でもやっただよね。仕事があるために聞けば、すぐに帰って仕事をもらって。手伝いがあれば行って、少しの小遣いに子どもがいたから、何とか頑張っ

てきたよ。身体が元気だったから、よかったよね。

◆ それにしても、被災者の皆さん、ほんとに気の毒だよ。

◆ 「何て言ってもあげられない。言葉にならないね。」

◆ 「こんな体でなかったら、行ってやりたいよ。」

◆ 「私の物なら全部上げたいね。何でも使ってもらいたい。」

辛いときには

 86歳女性

あの洪水の時は三ツ家橋も流されてね。土手もけずられ、たくさんのお家も流されて、天災というのはいくらもだよ。

◆ 橋がなくなつたから、学校へ行くのにね、あの時は消防団の人たちだつたか、ボートで小学生たちを渡してやつたのをよく覚えてるよ。

◆ 今は水害が無かつたようところが、洪水になってるから、災害が増えていきそう怖いね。

◆ 便利になつて、世の中に暮らせるようになったけど、世の中の物事には、必ず「反面」があるからね。

◆ よく考えて、「行い」をしていかなないといけないだろうね。

◆ 辛くて苦しいことがあっても、努力を忘れておけば、反面、いいことも待ってるよ。

◆ 辛くても、心豊かに一生懸命頑張ってる人、自分より努力している人と交わるといいと思うね。

◆ 教えられることが多いし、自分も磨かれるし、なんという人たちは、人への「やさしさ」が違ふんですよ。



作品：デイサービスご利用者様